

【経緯】日ASEAN包括的経済連携に向けた取組み①

- 2002年11月 日ASEAN首脳会議において、FTAを含めた経済連携を10年以内の出来るだけ早い時期に実現する旨の「共同宣言」を発出。
- 2003年 3月 政府間の委員会を開始。「枠組み」を起草
- 9月 経済大臣会合(9月3日於:プノンペン)において、「枠組み」に合意。
- 2003年10月 日ASEAN首脳会議(10月8日於:パリ)で「枠組み」を首脳間で決定、署名。

※「枠組み」の概要

<目的>

- ・ 包括的経済連携を通じた日ASEAN間の経済統合

<包括的経済連携への措置>

- ・ 早期実施措置 (ビジネスダイアログ、関税統計・データの交換、等)
- ・ 円滑化と協力 (貿易関連手続、ビジネス環境整備、知的財産権の保護、等)
- ・ 自由化 (モノの貿易、サービス貿易、投資)

<タイムフレーム>

- ・ 2004年初から協議開始
- ・ 2005年初から交渉開始できるよう最大限努力
- ・ 実施のための時間を確保して、可能な限り早期に交渉終了
- ・ 2012年(ASEAN新加盟国は5年の猶予)に措置の実施完了

- 2004年 2月 交渉に向けた協議開始。(原産地規則等)(4回実施)
- 9月 経済大臣会合(於:ジャカルタ)において、以下に合意。
- ・ 2005年4月から交渉を開始することを首脳に提言
 - ・ 交渉開始の日から2年以内に交渉が終了するよう努力
- 11月 日ASEAN首脳会議(於:ビエンチャン)
- ・ 2005年4月からの交渉開始に合意
 - ・ 2年以内の交渉終了という経済大臣間の約束に留意
- 2005年1~3月 交渉開始準備(交渉体制、交渉のスコープ等を議論)

【経緯】日ASEAN包括的経済連携に向けた取組み②

- | | | |
|-------|------|--|
| 2005年 | 4月 | 第1回日ASEAN包括的経済連携協定交渉開催(於:東京) |
| | 8月 | 第2回日ASEAN包括的経済連携協定交渉開催(於:バンコク) |
| | 12月 | 日ASEAN経済大臣会合及び首脳会合(於:クアラルンプール) |
| | | ・交渉開始(05年4月)から2年以内の可能な限り早期に妥結することを目指して、
交渉を加速することに合意。 |
| 2006年 | 4月 | |
| 2006年 | 6月 | 第4回日ASEAN包括的経済連携協定交渉開催(於:ジャカルタ) |
| 2006年 | 7,8月 | 第5回日ASEAN包括的経済連携協定交渉開催(於:ジャカルタ) |
| 2006年 | 8月 | 日ASEAN経済大臣会合(於:クアラルンプール) |
| | 1月 | 日ASEAN経済大臣会合及び首脳会合(於:セブ) |
| 2007年 | 2月 | 第6回日ASEAN包括的経済連携協定交渉開催(於:ボラカイ) |
| 2007年 | 4月 | 第7回日ASEAN包括的経済連携協定交渉開催(於:東京) |
| 2007年 | 5月 | 日ASEAN経済大臣会合(於:ブルネイ) |
| | | ・物品貿易モダリティについて原則合意(=大枠合意) |
| 2007年 | 6月 | 第8回日ASEAN包括的経済連携交渉開催(於:マニラ) |
| 2007年 | 8月 | 第9回日ASEAN包括的経済連携交渉開催(於:マニラ) |
| 2007年 | 8月 | 日ASEAN経済大臣会合(物品貿易を中心とした実質合意=大筋合意) |
| 2007年 | 10月 | 第10回日ASEAN包括的経済連携交渉開催(於:マニラ) |
| 2007年 | 11月 | 第11回日ASEAN包括的経済連携交渉開催(於:マニラ) |
| 2007年 | 11月 | 日ASEAN首脳会合にて交渉妥結を歓迎(於:シンガポール) |
| 2008年 | 4月 | 署名終了 |
| 2008年 | 10月 | 日本からASEAN各国に対して通告を実施 |
| 2008年 | 12月 | 協定発効 |